

森林保全ボランティア団体に係る実態調査  
(調査票)

## 団体情報

団体名	
代表者氏名	
現在の構成員数	人
記入者氏名 連絡可能な電話番号 メールアドレス	※平日の昼間に連絡可能な電話番号をご記入ください

公益社団法人高知県森と緑の会では、高知県（林業環境政策課）からの委託を受け、森林保全活動を実施する団体を対象に実態調査を行います。

お忙しいところお手数をおかけしますが、ご協力のほどよろしく申し上げます。

1. 調査の主旨：

現在の活動状況や活動を継続するにあたっての課題等を把握し、今後の森林保全ボランティア活動の推進や具体的な支援策を検討する基礎資料とします。

2. 調査対象：森林保全ボランティア団体

3. 回答方法：調査票を郵送またはメールにて当会にお送りください。

Google フォームによる回答も可能です。

※ 調査票は、当会ホームページからダウンロードできます。

<https://www.moritomidori.com/business/shinrinhozen2021.htm>



4. 回答提出期限：2022年2月14日（月）

5. 記入上の注意点：

選択式の回答は、各設問の 1 つ選択または該当するものを全て選択の表示に従って○をつけてください。記述式の回答は、回答欄に記入してください。

6. 調査結果について：

調査で取得した情報は個人情報保護法に基づいた適切な管理を行い、調査結果を高知県に提出します。

7. 問い合わせ・調査票提出先：

公益社団法人高知県森と緑の会（担当：井上・金澤）

〒781-8010

高知市棧橋通6丁目7番43号 総合保健協会合同庁舎5階

電話番号 088-855-3905

E m a i l info@moritomidori.com

(団体の活動について)

---

---

設問 1. 現在の活動状況について、下記のア・イから1つ選択して○で囲んでください。

- ア. 定期的に活動している >設問 2-1 へ  
イ. 活動を休止している >設問 3-1 へ

設問 2-1. 定期的に活動している団体にお聞きします。

活動の頻度について、下記から該当するものを1つ選択してください。

- ア. 週に 1 回以上  
イ. 月に 1 回以上  
ウ. 3 カ月に 1 回以上  
エ. 半年に 1 回以上  
オ. 1 年に 1 回以上  
カ. その他 ※具体的に記入してください

設問 2-2. 現在の活動の内容について、下記から該当するものを全て選択してください。

(森林整備活動)

- ア. 人工林の整備・保全  
イ. 里山林の整備・保全  
ウ. 竹林の整備・保全  
エ. その他 ※具体的に記入してください

(普及啓発活動)

- ア. 森林や自然等の学習（体験活動を含む）
- イ. 木エクラフト
- ウ. 森づくり体験（植樹・間伐等）
- エ. その他 ※具体的に記入してください

--

設問 2－3. 活動に参加している構成員の主な年齢層について、下記から該当するものを全て選択してください。

- ア. 20歳未満
- イ. 20歳代（20歳以上30歳未満）
- ウ. 30歳代（30歳以上40歳未満）
- エ. 40歳代（40歳以上50歳未満）
- オ. 50歳代（50歳以上60歳未満）
- カ. 60歳代（60歳以上70歳未満）
- キ. 70歳以上

> 設問 4 へ

設問 3－1. 活動を休止している団体にお聞きします。

活動を休止した時期を下記に記入してください。

年	月
---	---

設問 3－2. 活動を休止した理由について、下記から該当するものを全て選択してください。

- ア. 構成員の高齢化により活動の継続が困難となった
- イ. 年齢的な理由ではないが、活動に参加する人の確保が困難となった
- ウ. 資金的な理由で活動の継続が困難となった
- エ. 事務局体制など団体の運営面の理由で活動の継続が困難となった
- オ. 活動場所の確保が困難となった

カ. その他 ※具体的に記入してください

## 団体が活動するための支援について

---

設問4. 今後、活動の再開・継続・拡大を考えていますか？

下記から該当するものを1つ選択してください。

- ア. 課題の解消や支援の有無に関わらず活動の再開を考えている
- イ. 課題の解消や支援があれば活動の再開を考えている
- ウ. 課題の解消や支援の有無に関わらず活動の継続を考えている
- エ. 課題の解消や支援があれば活動の継続を考えている
- オ. 課題の解消や支援の有無に関わらず活動の拡大を考えている
- カ. 課題の解消や支援があれば活動の拡大を考えている
- キ. 課題の解消や支援の有無に関わらず活動の再開・継続・拡大を  
考えていない >設問17へ

設問5へ

設問5. 活動を再開・継続・拡大するための課題や必要な支援等についてお聞き  
します。下記から該当するものを全て選択してください。

- ア. 補助金等による活動資金の支援
- イ. 安全装備や作業道具を購入するための費用の支援
- ウ. 安全管理や技能向上等のための講習の機会
- エ. 活動ができる場所の確保
- オ. 地域課題とのマッチング  
(例：整備を必要とする山林の所有者に団体を紹介する等)
- カ. 構成員の増員
- キ. 事務局体制など団体の運営面の支援
- ク. 課題や必要な支援等は特にない

ケ. その他 ※具体的に記入してください

### (ボランティアの受け入れについて)

---

---

高知県では、県民が参加するボランティアによる森林保全活動を推進しています。ボランティア活動に関心のある人（以下、ボランティア）をあなたの団体が活動する時に受け入れすることについてお聞きします。

※ボランティアによる森林保全活動には、森林整備活動（人工林、里山、竹林等の間伐、伐採等）と普及啓発活動（自然体験、木工クラフト等）があります。

設問6. ボランティアの受け入れは可能ですか？

下記から該当するものを1つ選択してください。

- ア. すでに受け入れしている（積極的に募集している）
- イ. すでに受け入れしている（希望があれば受け入れしている）
- ウ. 今後、受け入れる意向がある（積極的に募集する）
- エ. 今後、受け入れる意向がある（希望があれば受け入れる）
- オ. 受け入れる意向はない >設問10へ

設問7へ

設問7. ボランティアをすでに受け入れしている、または今後、受け入れる意向があると回答した団体にお聞きします。

受け入れが可能な活動を下記から全て選択してください。

- ア. 通常行っている森林整備活動
- イ. 通常行っている普及啓発活動
- ウ. 1日限りのイベント型の森林整備活動
- エ. 1日限りのイベント型の普及啓発活動

オ. その他 ※具体的に記入してください

設問 8. 受け入れが可能な人を下記から全て選択してください。

- ア. 森林整備の経験があり、一人でもある程度の作業ができる人
- イ. 未経験者や初心者でもやる気のある人
- ウ. 継続して活動に参加する意思のある人
- エ. 継続して活動に参加する意思のない人
- オ. 1度参加してみてから、継続を検討する人
- カ. 森林整備に必要な道具や安全装備を持っている人
- キ. 森林整備に必要な道具や安全装備を持っていない人
- ク. その他 ※具体的に記入してください

設問 9. 受け入れに必要な支援等を下記から全て選択してください。

- ア. 安全装備や作業道具を購入するための費用の支援
- イ. 安全管理や技能向上等のための講習の機会
- ウ. ボランティアを受け入れている団体の紹介等の情報発信  
(ホームページ等)
- エ. 団体にボランティアを紹介する支援
- オ. ボランティアの受け入れに関する相談窓口
- カ. その他 ※具体的に記入してください

設問 10. ボランティアを受け入れする意向はないと回答した団体にお聞きします。  
その理由を下記から全て選択してください。

- ア. ボランティアを受け入れることで作業が非効率になるから
- イ. ボランティアを受け入れるための事務的な手間がかかるから
- ウ. 安全に作業を行うことに不安があるから
- エ. 受け入れに適した場所がないから
- オ. 指導者や作業補助に必要な人員が不足しているから
- カ. その他 ※具体的に記入してください

### (森林環境学習について)

---

---

高知県では、学校や講師を派遣する団体に「山の学習支援事業費補助金」を交付し、子どもたちの森林環境学習や体験学習を支援しています。

小中学校等から森林環境学習等の要望があった場合に、あなたの団体で対応できることについてお聞きします。

設問 11. 講師の依頼があった場合に対応できるものを下記から全て選択してください。

- ア. 森林の働きや山の手入れ等の講話
- イ. 森の散策ガイド
- ウ. 樹木調べ・樹木の名札つけ
- エ. 植樹体験
- オ. 間伐体験
- カ. 竹林整備体験
- キ. きのこの駒打ち体験
- ク. 炭焼き体験
- ケ. 薪割り体験

- コ. 木工体験
- サ. 対応できるものはない
- シ. その他 ※上記以外に対応できる内容を記入してください

### (ボランティアネットワークについて)

---

---

高知県では、森林整備活動や普及啓発活動を行う団体が情報交換や連携等を図ることを目的として、各団体がつながるネットワーク（組織や機会等）を検討しています。そのネットワークの必要性についてお聞きします。

※こうち山の日ボランティアネットワークに加入している団体は、継続するためにネットワークに求めるものについて選択してください。

設問 1 2. ネットワークに加入（継続）したいですか？

- ア. 加入（継続）したい > 設問 1 3 へ
- イ. 加入（継続）したいと思わない > 設問 1 6 へ

設問 1 3. ネットワークに加入（継続）したいと回答した団体にお聞きします。

どんなメリットがあればネットワークに加入（継続）したいですか？  
下記から該当するものを全て選択してください。

- ア. 情報交換・交流できる機会
- イ. 団体が連携して活動を行うための支援
- ウ. ネットワーク会員向けの補助金・助成金等
- エ. ネットワーク会員向けの研修会
- オ. その他 ※具体的に記入してください

設問 14. ネットワークに加入（継続）する場合の会費についてお聞きします。  
下記から該当するものを1つ選択してください。

- ア. 会費が無料であれば加入（継続）したい
- イ. 会費が有料でも加入（継続）したい

設問 15. ネットワークの会費が有料である場合、妥当だと思う金額を記入してください。

円
---

>設問 17へ

設問 16. ネットワークに加入（継続）したいと思わないと回答した団体にお聞きします。その理由を記入してください。

--

>設問 17へ

(その他)

---

---

設問 17. 森林整備や森林保全ボランティア活動(有償・無償)の在り方等、自由にご意見を記入してください。

質問は以上です。実態調査にご協力いただき、ありがとうございました。